

難民と
共に生きる

日本同盟基督教団「教会と国家」委員会主催 教会オンラインセミナーのご案内

日程など

2021年4月22日(木)

19:00～20:45

zoomにて

講師

佐藤 信行 氏

外国人住民基本法の制定を求める

全国キリスト教連絡協議会 事務局

在日韓国人問題研究所(RAIK) 相談役

内容

- ・日本の難民・非正規滞在者の状況、入管法改定についてビデオ視聴による学び（駒井弁護士の講演、改定入管法案Q&A、当事者の発言など）
 - ・ファシリテーター（佐藤信行氏）のお話。
- ※外国人住民基本法の制定を求める全国キリスト教連絡協議会（外キ協）のサポートによるセミナーです。

日本は難民認定率が、他の先進国と比べて極端に低い状況です（0.25%）。本国で迫害を受けたために難民申請をした場合であっても、難民として認定される可能性は低く、在留資格を失い入管施設に収容される方が多くいます。

今国会で審議予定の入管法改定案は、現在の難民認定制度の改善ではなく、刑事罰が適用され、難民申請者の強制送還を容易にする内容となっています。弁護士や人権団体からも批判を集めています。

同盟教団「教会と国家」委員会では、入管法改悪に反対する「教会共同声明」に賛同し、今回オンラインセミナーを開催することにしました。ぜひご参加下さい。

申込み

日本同盟基督教団「教会と国家」委員会 担当：正村献三

メールアドレス kyokaitokokka@gmail.com

右記フォーム、またはEメールにて、名前、教会名、メールアドレスをお知らせ下さい。 申込み締切 4/21（水）

